

様々な体験を通して学んでいます。



「天高く馬肥ゆる秋」です。大潟小学校周辺の街路樹も、実りの秋を迎えています。この日は抜けるような秋晴れの下で、1年生が柿の収穫体験を行いました。



柿の収穫は初めてという子どももいたようですが、あっという間に作業に慣れて、脚立なども使いながら、たくさんの柿をてきぱきともぎ取っていました。



お手伝いをさせていただいた敬老会の皆様のお話では、今年の柿は豊作だそうです。1年生は収穫を終えると、柿に焼酎を付けて渋抜きをする作業のお手伝いをしました。



3年生は、初夏に植えた大豆の収穫を行いました。様々な作物を植えた学校菜園ですが、大豆がアンカーです。ここ何日かの晴天で大豆はカラカラに乾いていました。



収穫をしながら子どもたちは、鞘や茎が硬くなっていること、豆の形が枝豆の時とは違って丸いこと、刺激があると鞘がはじけて豆が出ることなどに気付いていました。



3年生はこの後の総合的な学習の時間で大豆を用いた食品について調べ、実際に調理を体験する予定です。学校の大豆がどのような食品に変身するのか、今から楽しみです。